

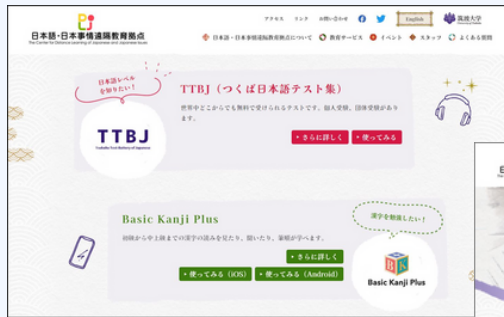
TSUKUBA KYOTEN NEWS

The Center for Distance Learning of Japanese and Japanese Issues
 筑波大学 グローバルコミュニケーション教育センター
 日本語・日本事情遠隔教育拠点

NEW

『UT日本語教育コンテンツ』一覧サイトを公開しました

当拠点で提供している10コンテンツが一覧で確認できるサイトを公開しました。コンテンツの使用用途や説明を掲載し、初めての方でもわかりやすいサイトになっています。すべて無料でご利用いただけますので、ぜひブックマークやお気に入りへ登録のうえ、多くの皆様にご利用いただけますと幸いです。



▼英語版もあります



『UT日本語教育コンテンツ』用途別ご紹介



日本語レベルから探す

当拠点で提供している「学習コンテンツ」に該当する4つのコンテンツについて、対象となる日本語学習者のレベルを下記の表にまとめました。



	初級	初中級	中級	中上級
にほんごアベニュー	✓			
場面・機能別日本語会話練習データベース	✓			
Nihongo123	✓		✓	
Basic Kanji Plus	✓	✓	✓	✓

「Webテスト」および「ツール」については、いずれのコンテンツでも学習者のレベル不問でお使いいただけます。

※「Webテスト」「学習コンテンツ」「ツール」については、当拠点HPの「[教育サービス](#)」をご覧ください。



機種から探す（スマートフォン・パソコン）

	スマートフォン	パソコン
にほんごアベニュー	✓	✓
場面・機能別日本語会話練習データベース		✓
Nihongo123	✓	✓
Basic Kanji Plus	✓	
TTBJ		✓
日本語学習者辞書		✓
SuMo Japan	✓	
筑波ウェブコーパス		✓
リーディング・チュウ太		✓
学習項目解析システム		✓



Pick Up

『SuMo Japan』と『にほんご123』の機能を拡充しました

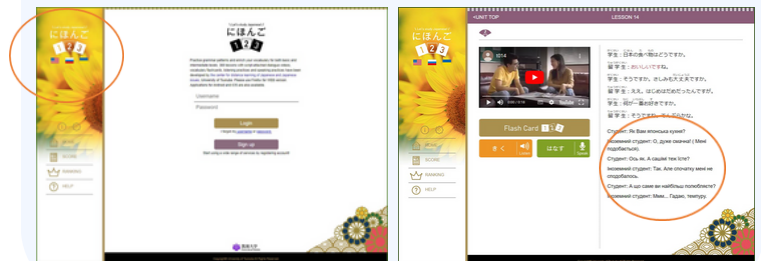
質問掲示板型アプリ『SuMo Japan』に非ログイン機能・多言語を実装しました

ユーザー登録をせず気軽にコンテンツを体験することができる「非ログイン機能」と、日本語・英語に加え「多言語機能」（中国語・ポルトガル語・ベトナム語・インドネシア語・ネパール語）を実装しました。まずはSuMoJapanでどのようなやり取りがされているか『ログインせずに試してみる』をタップして体験してみてください。



『にほんご123』にウクライナ語、ロシア語を実装しました

公益財団法人日本財団からの助成を受け、ウクライナ語及びロシア語の補助言語を実装しました。ウクライナから避難しているウクライナ語の先生、本学の元学生でカザフスタン出身の現役日本語教師の協力により、初級・中級の日本語学習者にもわかりやすい表現へと翻訳されました。コンテンツは初級と中級の52ユニット、380レッスン動画、動画字幕、文法解説などのフラッシュカード、聞く、話す、で構成されています。長引く戦況の中、日本での生活支援の一助になれば幸いです。



講演会『第5回 日本語教育とICT活用を考える <理念編>』が6月1日に開催されました

第5回目は今度珠美先生（一般社団法人メディア教育研究室 代表理事）をお招きして「デジタル・シティズンシップ 善き使い手になるための市民教育」というタイトルでご講演をいただきました。

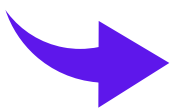
参加者アンケートでは「情報モラルという側面だけでなく、人として情報社会でどう生きていくかを子ども達が考えることの重要性を学びました。」「日本語教育の素材として、教育の手法として、また学生管理での必要事項の伝え方としても参考になりました。」などの感想が寄せられました。

当日は99名の皆さまにご参加いただきありがとうございました。

今年度も様々な講演会・ワークショップを予定しております。どうぞご期待下さい。



このたび『TTBJ』（つくば日本語テスト集）のリーフレットをリニューアルしました



社会はようやくウィズコロナとなり、筑波大学にも感染前の日常が戻ってきました。

日本語・日本事情遠隔教育拠点事務局近くの教室にも多くの学生と活気が戻り、広大なキャンパス内を自転車で颯々と移動する姿を見かけるようになりました。授業時には、色とりどりの自転車で賑わう駐輪場が、次の移動時間までしばしの静寂に包まれます。

